

ひまわりの絆プロジェクト

～交通事故根絶の願い～



京都府警察で始まった「ひまわりの絆プロジェクト」。

そのきっかけは、男の子（当時4歳）の交通死亡事故でした。ご両親は、息子が生きた証として、生前育てていたひまわりを大事にし、平成25年この事故を担当した警察官が自宅を訪問した際、「私たちの子どもが生きた証を残したい」とその種を託されました。

本プロジェクトは、ご遺族への支援とともに、命の大切さと交通事故根絶を広く伝えることを目的として、賛同する全国の警察、学校、民間団体等の全国各地で大輪のひまわりを开花させています。

仙台東警察署では、登米警察署から種を譲り受けて令和2年から活動を開始し、仙台東地区交通安全協会岡田支部、岡田小学校、宮城交通株式会社（仙台市交通局東仙台営業所受託）の協力により推進しています。



5月・6月 種まき



6月・7月 発芽・成長



8月 開花

10月 採種

犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョっとちゃん」



仙台東警察署



仙台東警察署双叶センター
「イーストくん」